

特集

# 日本の可能性

巨大地震、大津波、原発事故と続いた東日本大震災は、間違いなく戦後最大の災害であり国難である。わが国の強みであったサプライチェーンは寸断され、震災地のインフラは壊滅的被害を受け、原発事故は収束の見通しも立っていない。しかし一方で、日本人の資質の高さ、コミュニティの強固さなどの報道も数多く伝えられた。

本号では、震災によって大きく変化した経営環境を踏まえて、日本の持つ強みを再確認しそれを活かしていくために、特集のテーマを「日本の可能性」として、「復興の経営学」、「サプライチェーンと中小企業のものづくり」、「今、必要とされる社会企業家」という3本の論文を取り上げた。

復興の経営学  
内田 和成

01

サプライチェーンと  
中小企業のモノづくり  
山田 基成

02

今、必要とされる  
社会企業家  
国保 祥子

03